



FK 元弁護士の“ここがポイント”

核兵器の使用は 国際法上絶対に許されない

深草 徹



国連総会の「核兵器による威嚇やその使用は、なんらかの状況において国際法の下に許されることがあるか」との諮問を受けて、1996年7月8日、国際司法裁判所（ICJ）は、以下の勧告的意見を出しました。

①核兵器使用自体を禁止し、あるいは許容する慣習国際法や条約法は存在しない。

②核兵器の威嚇または使用は、武力紛争法、とりわけ人道法の諸原則に一般的には違反する。しかし、国家の存亡そのものにかかった極端な事情のもとでの核兵器の使用は、合法であるか違法であるかにつき、確定的に結論することはできない。

③厳格かつ効果的な国際管理の下において、すべての側面での核軍縮に導く交渉を誠実にを行い、かつ完結させる義務が存在する。

この勧告的意見は、当時における国際法の最も権威ある解釈でした。しかし、それから25年、核保有国は③の義務を履行せず、他方、核兵器廃絶を求める国際NGO、非核保有国の懸命な努力により「核兵器や核起爆装置の開発・実験・生産・製造・取得・専有・貯蔵」禁止等20カ条からなる国連・核兵器禁止条約が成立・発効しています。

現在においては、この勧告的意見の弱点は克服され、核兵器による威嚇やその使用は、国際法上、いかなる事情があろうとも許されないことになった、と言ってよいでしょう。

(深草憲法問題研究室主宰、九条の会.ひがしなだ筆頭代表世話人)

世相雑観

「金」ラッシュ?

横林賢二

オリンピックは終わりましたが・・・。

8月9日の神戸新聞。東京感染者数4066人（5日連続4000人越）と報道。又、小さく五輪警護に全国からの派遣県警官の内49人が感染と掲載されています。全国からの派遣総数は解りませんが、兵庫県警機動隊は32人目です。

過去最高のメダル数となっていますが、東京の感染者数も最高が続きます。スガ政権の新たな感染対策は今までと変わらず、国民に負担（犠牲）を課すだけのやり方がここに来て更に感染者数増大に繋がっています。感染者数も過去最高が全国に拡散しています。「禁酒令」を言っても、すでに一国の総理大臣の言うことを聞かない、聞けない状況となっています。今後も菌ラッシュ拡大・拡散することは目に見えています。「金ラッシュ」でもね、東京「菌ラッシュ」です。スガ首相に掛けてあげたい、「菌」メダル。そんな思いです。

熟年者ユニオン 72歳





私のひと言

戦後〇〇年をずっと続けよう 火垂るの墓めぐりで実感

山本 優

8月1日（日）、火垂るの墓を歩く会主催のフィールドワークに参加してきました。当日は非常な暑さの中、阪神石屋川駅から灘区の成徳小学校まで、火垂るの墓にゆかりのある場所をたどりながら、平和について考えました。

最初の見学地である御影小学校をはじめ、石屋川公園にある火垂るの墓モニュメント、御影公会堂、作者である野坂昭如氏が住んでいた所や成徳小学校など、すべて背景などを知らなければ、気づくことができない場所ばかりでした。

また、作中に出てくる地名にしても、往時をしのぶものは意識して探さない限り、見つけることが困難な状況にあります。それだけに、このようなフィールドワークに参加することで、身近なところに戦争があったことが実感でき、平和の大切さについて改めて考えることができるものだと思います。この夏で戦後76年を迎えましたが、これからもこの戦後〇年という数字を、果てしなく大きくしていくことが、今の私たちの使命であると実感しました。

(公立中学校教員)

募金呼びかけ

「九条の碑」 建立運動にご協力を

岡林 信一

私は昨年、神戸から東京に移って今、あけび書房の代表をしています。

神戸時代には、九条の会・ひがしなだの皆さんとは、市民社会フォーラムとして諸々のイベントをご一緒したこと、懐かしく思い出しています。

小社は今年、従来の神田から足立区へ移転し、そこで東京で初めての球形をした「九条の碑」建立運動が始まったのを知り、私は今、その世話人をしております。

こうしたご縁もありますので、神戸の皆様にもぜひ、東京初の取り組みに協力いただき、次に神戸でも「九条の碑」建立運動を進めてくだされば、今度は足立区の皆さんにも、協力を呼びかけることもできる、と思っています。

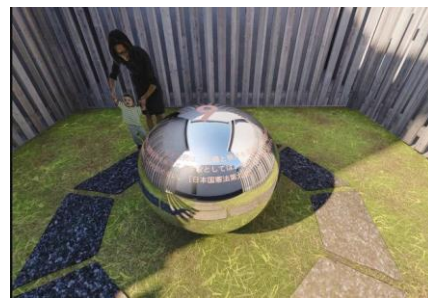
今秋11月3日を第一次の締め切りとして、あと100万円以上の募金を集めて、来春落成を目標にしています。

1万円以上募金され、ご希望の方は、敷地内の募金者一覧にお名前を刻印いたしますので、その旨ご連絡ください。

募金口座＝ゆうちょ銀行、

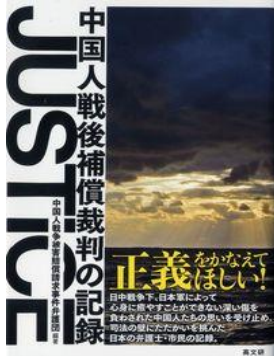
口座名＝「九条の碑」を建立する会、記号＝11330 番号＝01391361

(あけび書房代表取締役)



中国人戦後補償裁判の記録

上田雅美



1931年の柳条湖事件から日本の敗戦まで、日本軍は延べ百万に及ぶ兵士を中国大陸に送り込んでいる。日本軍は中国の人々に対して、虐殺・人体実験・強姦・強制連行（強制労働）など残酷極まりない所業を繰り返し、その犠牲者は数千万人と言われている。

戦後になっても、日本軍が遺棄した毒ガス兵器・砲弾による甚大な被害が、発生している。

日本の司法は一貫して、国家賠償法がなかった戦前の日本の賠償責任を否定し、中国人原告らの訴えを退けてきた。

「中国人戦後補償裁判の記録」は、中国での聞き取り調査・各地裁判の経過・歴史的和解の成立などを、詳細に記している。

日中戦争下、日本軍によって癒やすことの出来ない深い傷を負わされた中国人たちの思いを受け止め、司法の壁に闘いを挑んだ日本の弁護士・裁判活動を支えた市民の記録と、侵略戦争の残酷な本質を、原告の証言を通して明らかにしている本書を、ぜひ多くの人々に読んで頂きたい。

※編著：中国人戦争被害賠償請求事件弁護団 2021年1月発行

※発行所：(株)高文研 定価：本体2,500円＋税

(日本中国友好協会兵庫県連合会事務局長)

ハナ絵モンの思い

絵本で平和を考える

関本（市川）英恵

日本は、中国大陸や朝鮮半島の文化を学び、自国の文化を育んできました。しかし近代、日本は中国、韓国を始めアジアの国々に侵略し、多くの犠牲を強いました。戦後も、国としての謝罪や補償はあいまいなまま年月が流れました。

子どもたちにとって最も大切なことは、同時代を生きる他の国の人たちと豊かな信頼関係を築くこと、戦争のない平和な世界をつくることだと考えた日本の絵本作家4人は、子どもの心に直接働きかけられる媒体である絵本を、日中韓の絵本作家が連帯しつくりと呼びかけました。「日・中・韓平和絵本」はすでに10冊が刊行されていますが、一作一作を三国の参加作家たちが討議し、三か国共同出版しているようです。私はその中の「へいわって どんなんこと？」を持っていますが、子どもとともに読む大人も、平和やいのちについて考えられる絵本です。

国境を越えて人々に話しかける力を持つ絵本。そこに込められた願いについて語り合う輪が広がればと思います。

(「憲法の歌」作詞者、「住むこと 生きること 追い出すこと」著者)



戦争柄を着た時代 —若者たちはどこへ消えたのか—

公庄 れい

⑨中国で反戦放送をした日本女性「長谷川テル」

私のところへ送られてきた1冊の本がある。

「長谷川テル—日中戦争下で反戦放送をした日本女性」—「長谷川テル」編集委員会編には、祖国から売国奴とののしられ、東京の家族も迫害される哀しみを抱きながら、平和の到来を信じてエスペラントで、日本語でラジオを通して反戦を訴えるテルに周恩来は、「日本帝国主義者はあなたを売国奴のアナウンサーと言っているが、実際は、あなたは日本人民の忠実な娘であり、真の愛国者である」と励ました、とある。

テルは母に向かって

大切なおかあさん わかってほしいのです

この大陸で 日本で 世界で

紅いリンゴが永遠に美しく実るようにと

ときならず落ちた無数のリンゴのうちの

たった二つに過ぎないということ

母から貰った元気で赤い頬が色を失ったことを母に詫び、理解してほしいと訴えている。テルは1947年、中国で亡くなっている、享年三十四。

(孫たちの将来を案じるお婆ちゃんの会)

催し案内

東灘憲法共同センター第7回総会学習会

コロナ禍で問われたジェンダー問題

～憲法が活かされる社会めざして～

日時 9月18日(土) 14:00～

講師 岡野八代さん(同志社大学教授)

(オンラインで参加)

会場 魚崎西町会館

問合せ 東神戸医療戸互助組合(851-9381)

カンパの郵便振替口座

口座記号 00900-6

番号 217129

名義 九条の会.ひがしなだ

映画会

「ちむぐりさ」～菜の花の沖縄日記～

日時: 9月26日(日) 14:00～

会場: 芦屋市民センター 401室

参加費: 500円(障がい者・大学生以下無料)

主催: 芦屋「九条の会」

問合せ: 090-7118-2312 (片岡)

横浜市長選挙の結果について、菅首相は「謙虚に受け止めたい」とのべましたが、コロナ対策の失敗に対する批判、カジノ反対の市民の声が圧倒的に示された結果ではないでしょうか。
この結果を受けて、今後の自民党総裁選や、総選挙がどうなっていくのか、ますます目が離せなくなってきました。(N生)

編集後記